

2025 年 1 月 23 日

東北大学高度教養教育・学生支援機構教員各位

高度教養教育・学生支援機構長

滝澤 博胤

教員の公募について(依頼)

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび東北大学高度教養教育・学生支援機構では、グローバルラーニングセンター所属の教員を下記により本機構で内部公募いたしますので、お知らせします。

敬具

記

CLC2024-2

1. 所属：高度教養教育・学生支援機構 教育内容開発部門 グローバルラーニングセンターの業務に従事する。
2. 職種：教授 1 名
3. 専門分野：高等教育国際化、国際教育、比較教育、異文化間教育、またはその関連分野
4. 職務内容：グローバルラーニングセンターを牽引し、部局・学内の関連部署との連携のもと、本学の国際教育交流の発展を先導する。
 - ①国際教育交流プログラムの開発・実施
 - ②部局・学内関連部署との連携によるグローバル人材育成教育の開発・実施
 - ③教育国際化等に関する研究調査
 - ④大学や高度教養教育・学生支援機構の運営補助
 - ⑤その他グローバルラーニングセンター及び高度教養教育・学生支援機構の運営に係る業務
5. 応募資格：
 - ①学 歴 博士の学位を有すること、若しくは同等以上の能力を有すること
 - ②教育歴 大学等における豊富な教育経験を有すること
 - ③職 歴 大学等における国際交流関係の職務の経験があること
 - ④その他 国籍は問わないが、日本語及び外国語(英語)での高度なコミュニケーション能力を有すること
6. 任期：なし

7. 採用予定年月日：2025 年 4 月 1 日またはそれ以降のなるべく早い時期
8. 待遇：本学職員就業規則に基づく
9. 提出書類：
- 1) 履歴書（学歴、職歴、写真は不要）（本学様式）
※様式は以下からダウンロードすること。
https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/resume_cv/
 - 2) 教育・研究業績リスト（研究業績については著書、論文、学会発表、その他に分け、査読の有無を明記すること）
 - 3) 主要論文の別刷り（コピー可）3 編程度と当該主要論文の概要（論文毎に日本語 300 字程度）
 - 4) これまでの教育・研究業績についての概要（日本語 2000 字程度）
 - 5) 本学における国際教育交流の推進に関する抱負（日本語 2000 字程度）
10. 応募締切：2025 年 2 月 14 日（金）（必着）
11. 選考方法：高度教養教育・学生支援機構内公募により行う
12. 問合せ先：
- 1) 公募内容等について
東北大学高度教養教育・学生支援機構
グローバルラーニングセンター 教授 末松和子
E-mail：kazuko.suematsu.a3*tohoku.ac.jp
（メールアドレスは、送信時に*を@に置き換える）
 - 2) 書類提出方法等について
〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内 41
東北大学教育・学生支援部留学生課留学総務係 佐々木志保
電話：022-795-7776 E-mail：glc-saiyo*grp.tohoku.ac.jp
（メールアドレスは、送信時に*を@に置き換える）
13. 応募方法：電子メールにて受け付ける
必要書類のファイルを上記のアドレス（glc-saiyo*grp.tohoku.ac.jp）に送付のこと。
ファイルはパスワードをかけた pdf 形式とし、パスワードは別途電子メールで知らせること。サブジェクト欄に「CLC2024-2」と明記すること。
受理通知を必ず確認のこと。なお、送信日から 2 日後（土日祝日、その他休業日を除く）までに受理通知が届かない場合には、必ず電話で問い合わせをして、応募書類の着信の有無を確認すること。
14. その他
- ・東北大学は多様性、公正性、包摂性（Diversity, Equity & Inclusion：DEI）を向上させる活動を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎しています。
東北大学 DEI 推進宣言 WEB ページ：<https://dei.tohoku.ac.jp/vision/about/>

- ・雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第8条に基づき、女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。
- ・東北大学には、全学教職員が利用できる川内けやき保育園（定員 22 名）、青葉山みどり保育園（定員 116 名）および、星陵地区の方が利用できる星の子保育園（定員 120 名）があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。
- ・その他、男性教職員の育児休業等促進策も含めた本学の両立支援、研究支援等の詳細および共同参画の取組については、下記 URL をご覧ください。

ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ：

https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_family/

人事企画部 WEB ページ：

<https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/a-4-kosodate/>